

感謝決議
帝國陸海軍將兵諸氏は今次支那事變發生以來陸、海、空協力

感謝決議文
陸海軍將兵に對する感謝決議文並に致意の如きを表す

東京廿七日 感謝決議文左の如し

一括上程主旨説明の爲め、小泉又次郎氏
(民政)登壇理由の説明を以て採決に入る
名提出の決議案

再會、小山議長席に着き本日勅語奉答書を捧呈
致しまして、奉告し次いで町田忠治氏以下七十四
名提出の決議案

恭しく慮みるに車駕親臨して茲に第七十三回帝國議會開會の盛式を擧げさせられ優渥なる勅語を賜ふ、臣等感激の極に不堪、今や皇師連戦連勝を奏して士氣外に漲り民心内に振ふ、然れども戰況未だ定らざるを以て歎意を將來に垂れさせ給に應へ奉り下國民の委託に報ひんことを期す

謹みて奏す

陸、海軍將兵に對する 感謝並に敬弔決議

衆議院
本會議可決確定

〔東京廿七日〕衆議院本會議は午後一時四十分再會、小山議長席に着き本日勅語奉答書を捧呈致しまして、奉告し次いで町田忠治氏以下七十四名提出の決議案

恭しく慮みるに車駕親臨して茲に第七十三回帝國議會開會の盛式を擧げさせられ優渥なる勅語を賜ふ、臣等感激の極に不堪、今や皇師連戦連勝を奏して士氣外に漲り民心内に振ふ、然れども戰況未だ定らざるを以て歎意を將來に垂れさせ給に應へ奉り下國民の委託に報ひんことを期す

謹みて奏す

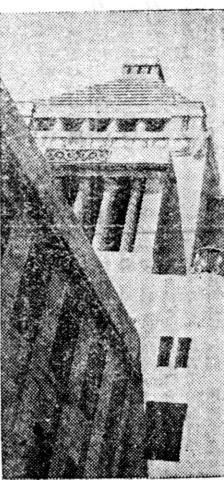
陸、海軍將兵に對する 感謝並に敬弔決議

衆議院
本會議可決確定

〔東京廿七日〕衆議院本會議は午後一時四十分再會、小山議長席に着き本日勅語奉答書を捧呈致しまして、奉告し次いで町田忠治氏以下七十四名提出の決議案

恭しく慮みるに車駕親臨して茲に第七十三回帝國議會開會の盛式を擧げさせられ優渥なる勅語を賜ふ、臣等感激の極に不堪、今や皇師連戦連勝を奏して士氣外に漲り民心内に振ふ、然れども戰況未だ定らざるを以て歎意を將來に垂れさせ給に應へ奉り下國民の委託に報ひんことを期す

謹みて奏す



〔東京廿六日〕戦時下の第七十三通常議會に聖慮畏々森嚴の氣院内に満ち亘るのであつた、勅語を拜受する松平貴院議長の階段を踏む足も感慨に打震へ議員の中には感激に兩眼を瞬く者さへある、然れども戰況未だ定らざるを以て歎意を將來に垂れさせ給に應へ奉り下國民の委託に報ひんことを期す

廿六日、衆議院本會議で可決された勅語奉答文左の如し

勅語奉答文

〔東京廿六日〕

今年の回顧

- 六日 邦人发起の下にブラスコ
ト支援でセバフナカカンバラ市
に公称賞金五百コントスにてバナ
ラ花株式会社生る
- 八日 千四百名の會員を有して
た互生會所費組合は組合税の増
加で維持困難となり解散を決定
○七日 半歲の曲折を経て聖市
ラヘ葵川氏當選
- 廿三日 政黨捨身の攻撃に午後
四時五十四分政府は總辭職に決し
強化日本人會生る 初代會長にオ
ラヘ葵川氏當選
- 六日 今日から八日迄三日間狂
燥亂舞の伯國譲肉祭行はる
- 十一日 聖州財界の巨星マタラ
ゾ伯牛後三時逝去す
- 十九日 總領事館會議室に於て
勸業部主催の養鶏業者懇談會開催
指導連絡機關として養鶏尊及會生
る
- 十八日 一九百三十三年革命以來
來開鐵中だつた聖市モツカ街の移
民收容所が復活した
- 十四日 明治元年五ヶ條の御誓
文が漢文せられてから丁度七年
に當るので衆議員では全員祝意な
れした
- 十八日 勸業部主催の江越技师
モンテ丸にて歸朝の途に就く
○十九日 過日より實施される
大阪商船の輸運貨物上昇を「伯
國に奉仕する」意味で値下げを新
行
- 二日 二十三ヶ國代表參加し
國際機械會議シントンに開催さ
る
- 十四日 二月二日のリオ丸ア
ラウルを製つた前聖市農務官ヨ
アキンニ氏及び夫人、令嬢等横
濱に到着した
- 廿九日 天長節祝賀式をアクリ
アム・公園にて開會、夜はサロン
リラで祝賀パインを置く
- 世日 同仁會第十三回定期總會
開會、理事長に古谷重綱氏當選
- 九日 移民入洲五十周年記念博
覽會、開く
- 九日 考古學者さじ 又人類學
に於てセイモア・開く
- 廿八日 九月廿日聖市リラ俱樂部
に於てセイモア・開く

○廿八日 九月廿日聖市リラ俱樂部
に於てセイモア・開く